

平成 29 年 10 月 23 日

学生及び教職員の皆様

青森県立保健大学 学長

弾道ミサイル飛来による J アラート（全国瞬時警報システム）作動時の
対応について

このことについては、すでに周知したところですが、下記下線部分に変更になりました
ので、お知らせします。

記

弾道ミサイルが発射された場合で、日本に飛来、落下する可能性があるときは、携帯電話、テレビ、ラジオ等により、緊急情報を瞬時に伝える J アラートが発せられます。
この場合、皆さんは落ち着いて直ちに以下の行動をとってください。

弾道ミサイル飛来による J アラートが発せられたときの行動

①屋内にいる場合

○できるだけ窓から離れ、机の下に隠れるなどして身を守ってください。なお、できれば
窓のない部屋へ移動してください。

②屋外にいる場合

○近くの建物の中、又は地下に避難してください。
○近くに適当な建物等がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守ってください。

なお、本学では J アラートの緊急情報が発せられたときは、次のアナウンスを行います。

アナウンス内容

弾道ミサイルが発射され、J アラートが発せられました。
建物の中にいる方は、窓から離れ、机の下に隠れるなどして、身を守ってください。できれば窓
のない部屋へ移動してください。
建物の外にいる方は、近くの建物に入り、窓から離れ、机の下に隠れるなどして、身を守って
ください。近くに建物がない場合には、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守ってください。

地震、火事等の災害が発生したときと避難方法が異なりますのでご注意ください。

※なお本掲示は、弾道ミサイルが発射された時の対応についてお知らせするものであり、
発射可能性の高まりを伝えるものではありません。

裏面に続く

【参考】

弾道ミサイルが落下する可能性がある場合に国民がとるべき行動については、「内閣官房国民保護ポータルサイト」に掲載されています。

【内閣官房国民保護ポータルサイト (<http://www.kokuminhogo.go.jp/>)】

- 北朝鮮から発射された弾道ミサイルが日本に飛来する可能性がある場合における全国瞬時警報システム（Jアラート）による情報伝達について
- Jアラートによる弾道ミサイル情報の伝達に関するQ&A
- 弾道ミサイル落下時の行動について（その1）
- 弾道ミサイル落下時の行動について（その2）
- 弾道ミサイル落下時の行動に関するQ&A

【関連情報 総務省消防庁ホームページ (<http://www.fdma.go.jp/>)】

- 緊急速報メールを受信できるかの確認方法と受信できない場合の対策